

第34回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

最新の取組状況の紹介

- 渋滞対策実施箇所の紹介
- 湘南地域(一般国道1号)における速度低下要因分析

令和8年8月24日(月)

6 最新の取組状況の紹介

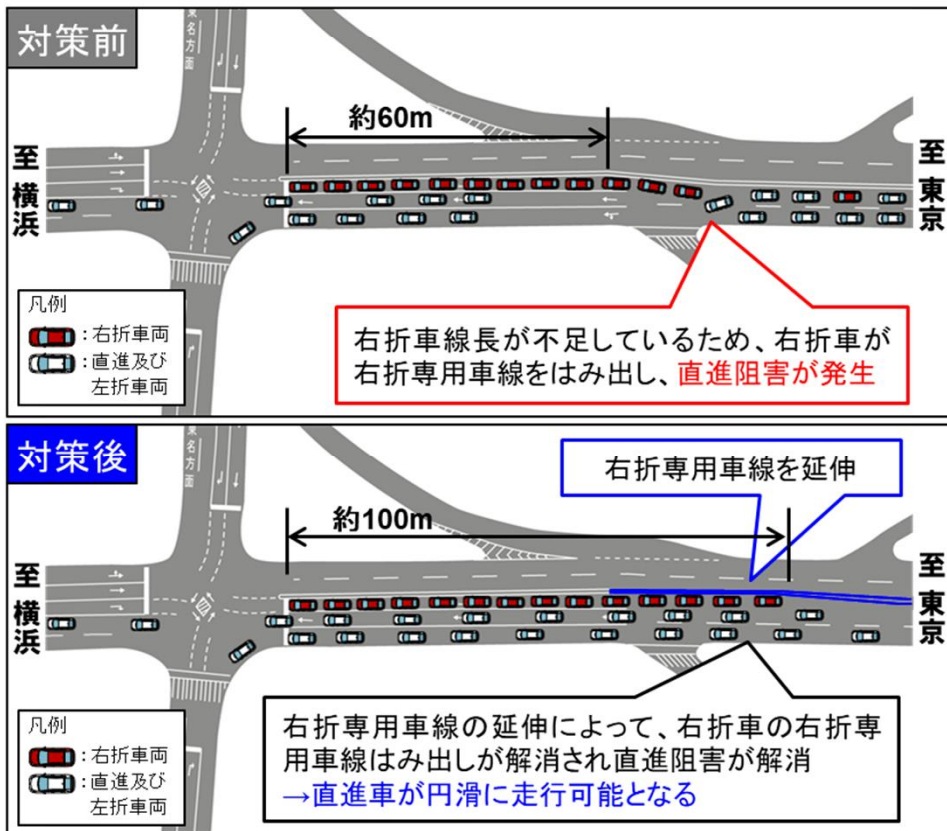
6-1 渋滞対策実施箇所の紹介 <国道246号梶ヶ谷交差点>^{かじがや}

○局所渋滞対策として令和6年度4月に新規事業化。令和8年7月28日(火)より供用開始。

国道246号梶ヶ谷交差点局所渋滞対策の概要(対策内容)

○下り方向では、夕方になると右折車に対し右折車線長が不足しているため、直進阻害が発生している状況。

⇒下り車線の旅行速度向上及び右折車線のはみ出しによる直進阻害を解消するため、**右折専用車線の延伸を実施。**



【対策前の右折車線はみ出しによる直進阻害の様子】



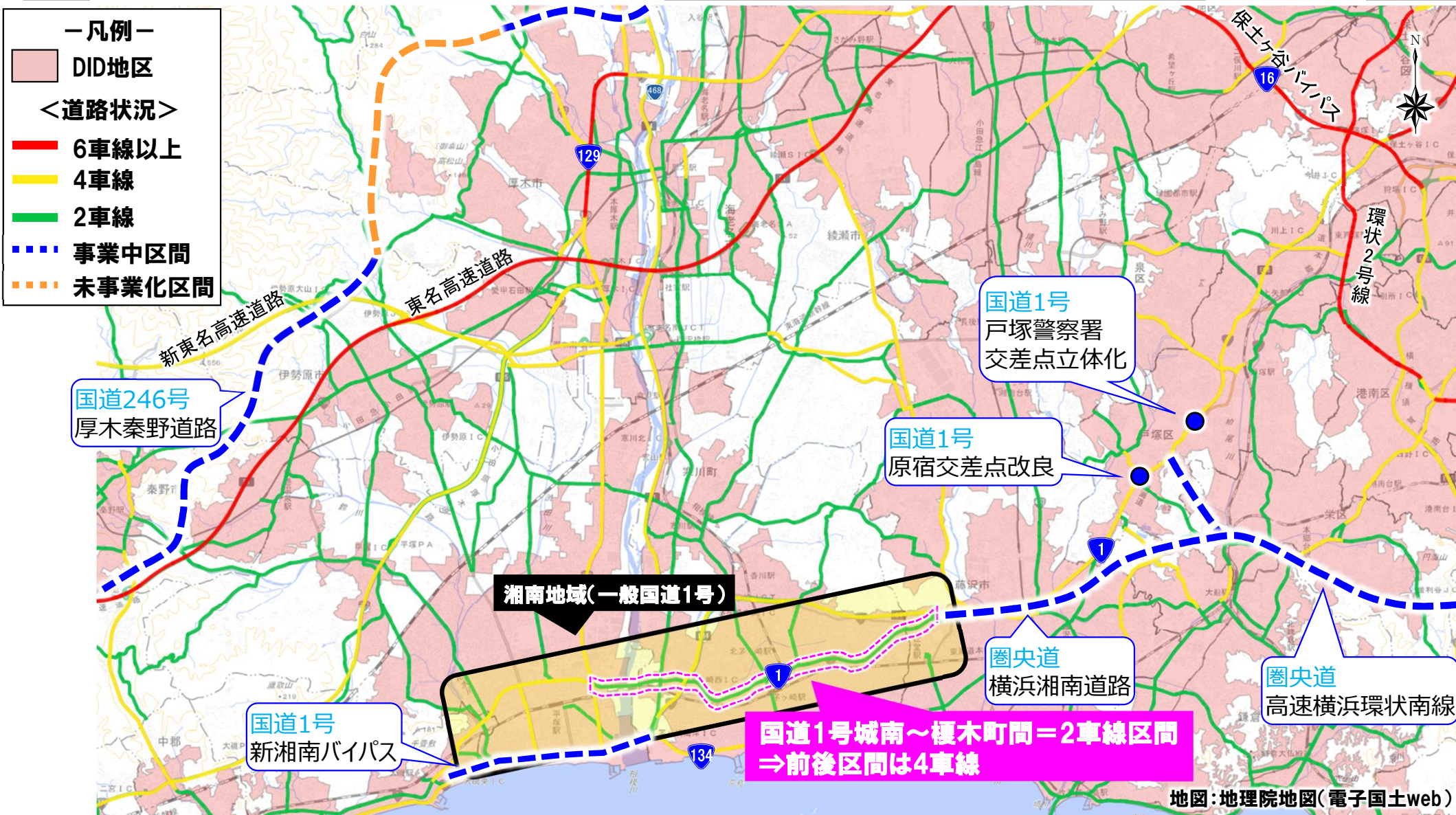
【現況写真】



6 最新の取組状況の紹介

6-2 湘南地域(一般国道1号)における速度低下要因分析

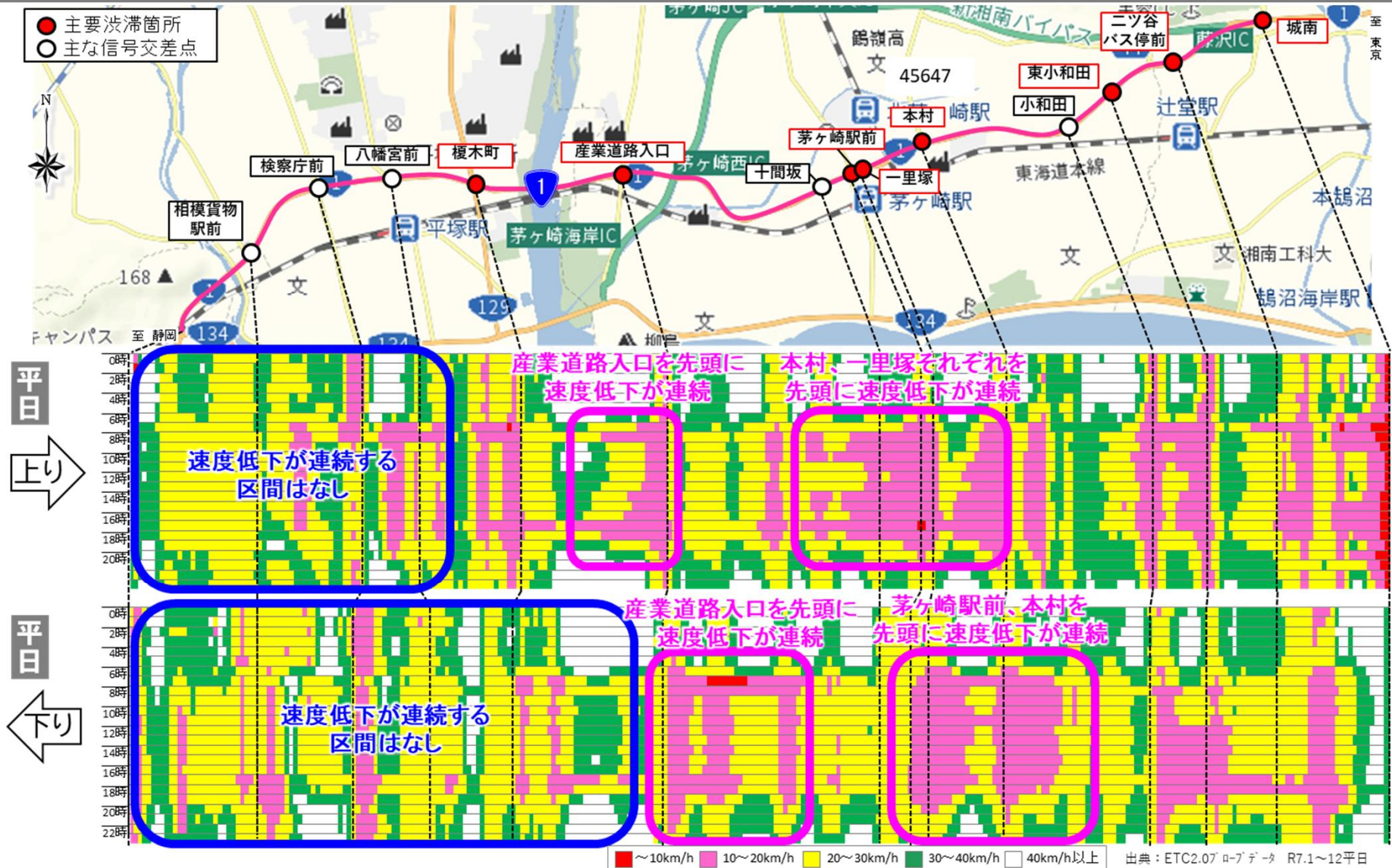
- 県内の車線整備状況から、「湘南地域(一般国道1号)」において、100%DID地区にも関わらず2車線区間の延長が長く、他地域と比較して道路事業が立ち遅れている。
- 2車線区間は湘南地域(一般国道1号)のなかでも、速度低下が顕著である。



6 最新の取組状況の紹介

6-2 湘南地域(一般国道1号)における速度低下要因分析

- 対象区間において、上り線は産業道路入口交差点、本村交差点、一里塚交差点を先頭とした速度低下が顕著である。一方で下り線は産業道路入口交差点、茅ヶ崎駅前交差点、本村交差点を先頭とした速度低下が顕著である。
- 産業道路入口交差点においては、上下線ともに当該交差点を先頭とした速度低下が日中を通じてみられ、特に下り線では、7,8時台において約1.5kmに渡って速度低下区間が延伸。



6 最新の取組状況の紹介

6-2 湘南地域(一般国道1号)における速度低下要因分析

- 国道1号藤沢～平塚内に位置する茅ヶ崎市役所と平塚市役所の拠点間の平均旅行速度を見ると、上り線では17時台で20km/hを下回る状況であり、下り線は7時台、8時台、17時台で20km/hを下回る状況。
- 特に下り線の7時台では、上下線合わせて1日を通じて最も速度低下が顕著である。



■平塚市役所(宮の前)～茅ヶ崎市役所(茅ヶ崎駅前)(区間長:約5.4km)の時間帯別平均旅行速度

